

## 第 22 回フィジカルヘルスフォーラム 開催報告

2020 年 4 月

山口大学大学教育機構 保健管理センター

第 22 回フィジカルヘルスフォーラム実行委員会

第 22 回フィジカルヘルスフォーラムは、新型コロナウイルス感染拡大を受け、急遽開催概要を変更し、下記のように開催いたしましたので、ご報告いたします。

直前での大幅な変更にもかかわらず、誌上開催の形に快くご協力いただきました演者の先生方、遠隔でご講演いただきました講師の先生方、Web 会議にご参加いただき熱心にディスカッションをしていただきました多くの皆様、さらにご協力、ご協賛いただきました関係各位に、厚く御礼申し上げます。また、運営に際し、ご指導ご協力いただきました皆様方に、深謝申し上げます。

### ◎変更後の最終的な開催概要

【会議名称】 第 22 回フィジカルヘルスフォーラム

【会期】 2020 年 3 月 18 日(水)

【開催様式】 誌上開催と Zoom システムを用いての遠隔会議の併用

【キーテーマ】 保健管理センター業務の多様性

【主催】 フィジカルヘルス研究会

【共催】 一般社団法人 国立大学保健管理施設協議会／山口大学大学教育機構保健管理センター

【事務局】 山口大学大学教育機構保健管理センター

【参加者】 参加登録 89 名(うち 8 名キャンセル)、Zoom システムへの参加者 約 75 名

### ◎オリジナルのプログラム【誌上開催＋追加資料】

第1日 3月18日(水)

\*特別講演1「医療データの AI を用いた利活用」

山口大学大学院医学系研究科システムバイオインフォマティクス講座 浅井義之 先生

\*シンポジウム1「教職員の健診・検診における課題と実践」

演題1「胃・大腸の疾患と対策」 広島大学保健管理センター 吉原正治 先生

演題2「肝臓の疾患と対策」 岡山大学保健管理センター 岩崎良章 先生

演題3「甲状腺ホルモンの働きから、健診スクリーニングまで」 高知大学保健管理センター 岩崎泰正 先生

演題4「女性特有の疾患と対策」 島根大学保健管理センター 河野美江 先生

**\*教育講演「大学グローバル化への対応」**

**演題1「大学のグローバル化に対応した健康管理の課題」**

立命館大学保健センター 中川 克 先生

**演題2「大学の国際化における予防接種への考え方」**

東京大学保健・健康推進本部 柳元伸太郎 先生

**ディスカッション「大学における新型コロナウイルス感染症対策」**

東京大学保健・健康推進本部 柳元伸太郎 先生

**第2日 3月19日(木)**

**\*特別講演2「がん治療における Precision Medicine」**

山口大学長 岡 正朗 先生

**\*シンポジウム2「(大学における)働き方改革」**

**演題1「法律の成立経緯・概要」** 大阪大学キャンパスライフ健康支援センター 守山敏樹 先生

**演題2「大学教員の働き方改革における課題」** 産業医科大学ストレス関連疾患予防センター  
宮崎洋介 先生

**演題3「大学における働き方改革:メンタルヘルス担当産業医の立場から法改正とその運用  
を考える」** 関西学院保健館 清水幸登 先生

**演題4「メンタルヘルス不調者への治療と仕事の両立支援」** 東邦大学医療センター佐倉病院  
産業精神保健 職場復帰支援センター 小山文彦 先生

**◎開催概要変更に関して**

2020年3月18日(水)・19日(木)の両日、山口大学学生会館で開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策に関する政府の方針を受け、フィジカルヘルス研究会世話人会での協議の結果、現地集合の形での開催を見合わせ、代わりに、プログラム抄録集と追加資料での誌上開催と、3月18日(水)午後のみ、Web会議システムを用いての指定演者による講演とディスカッションという形式で行うことになりました。

**◎変更後の最終プログラムと概要**

**\*指定講演**

高知大学の岩崎泰正先生に、「甲状腺ホルモンの働きから、健診スクリーニングまで」という演題で、先生のライフワークである甲状腺疾患について、健診で見逃さないコツをわかりやすくお話いただきました。

**\*基調講演**

東京大学の柳元伸太郎先生に、「新型コロナウイルス感染症対策のアップデート」というタイ

トルで、最新のデータを盛り込んで大変詳細にご講演いただきました。

#### **\* 緊急アンケート結果報告**

今回のフォーラムコーディネータの奥屋が、新型コロナウイルス感染症に対する各大学の対応・状況に関する事前緊急アンケート結果の報告を行いました。

#### **\* ディスカッション**

緊急アンケートの結果に基づいて、奥屋の進行で、①健康診断や授業・講義への準備や対策、②学内関係者に感染者が出た場合の対応、③休講・休校措置、等に関して、ディスカッションを行いました。各大学で非常に困惑している課題ばかりで、予定時間を1時間以上超過する程に、熱心に協議・意見交換を行うことができました。

Web 会議という初めての試みでしたが、全国から約 75 名の参加を得、大きなトラブルもなく実施することができました。

#### **◎ 業務連絡**

次回の第 23 回フィジカルヘルスフォーラムは、東京大学の柳元伸太郎先生にご担当いただき、2021 年 3 月に予定されていることが報告されました (詳細は未定)。

以上